

冬場に向けた水質事故対策訓練を実施！

冬期に灯油等の油流出事故が増加することから、富山一級水系水質汚濁対策連絡協議会は、富山県水質汚濁事故対策連絡会議と合同で、オイルフェンスや吸着マットなどを使用した水質事故対策訓練と的確な情報伝達系統の確認を行うことにより、緊急時の迅速な対応を目指します。

～ 水質事故対策訓練 ～

【日時・場所】

日時 平成29年12月18日(月)13時15分から(16時00分終了予定)
場所 講習会：富山市総合体育館 1階 研修室(富山市湊入船町12番1号)
実地訓練：神通川右岸 松川放水路(別紙案内図のとおり)

【訓練内容】

1. 水質事故対応に関する講習会(13:15～13:55)
 - ①水質事故における連絡系統について
 - ②水質事故時の対応について
2. 水質事故対応に関する実地訓練(14:15～16:00)
 - ③水質事故等における油処理方法の説明
 - ④油流出事故対策訓練・・・オイルフェンス、吸着マット等の設置訓練

【参加人数】

40名程度

**※なお、当日雨天や河川が増水している場合は実地訓練は中止します。
実地訓練の有無の確認は 以下までお問い合わせください。**

【富山一級水系水質汚濁対策連絡協議会】

富山県を流れる一級河川5水系(黒部川、常願寺川、神通川、庄川、小矢部川)について、河川の水質汚濁対策や水質事故に関する各機関相互の連絡調整を図ることを目的に昭和62年に発足し、国土交通省(北陸地方整備局、海上保安庁)、経済産業省(中部経済産業局、中部近畿産業保安監督部)、富山県、岐阜県と流域内の9市3町1村で構成されています。

お問い合わせ先

□ 占用調整課長 桐生 篤 TEL076-443-4765 fax076-443-4721



富山河川国道事務所 TEL076-443-4701(代)
〒930-0837 富山市奥田新町2番1号 <http://www.hrr.mlit.go.jp/toyama/>

平成29年度 水質事故対策訓練 案内図

※ 迂回しますが、時間的には最短と考えられます(約20分)

富山市総合体育館
(講習会会場)

富山河川国道事務所
(マイクロバス乗車)

②神通大橋西詰 左折

神通大橋

①神通町交差点右折

神通川 左岸堤防

③富山大橋 アンダーパス
(橋へ直進せずに、右斜めに降りる)

松川放水門
(実地訓練会場)

神明橋(井田川)



松川放水門



駐車スペース

実地訓練場所

⑦駐車場を突っ切った後、
砂利道を直進

⑥最初の坂路 下る

④有沢交差点 左折

⑤有沢橋 橋詰を左折
(神通川右岸堤防)

